

特色ある公民館活動

福島市飯野学習センター「つるし雛づくり体験」の支援

福島市飯野町では、5年前から「町が元気になる」「古布のリサイクルと文化の伝承」「おいでになった方が満足する」ように、おもてなしの心を大切にして、「飯野つるし雛まつり」を開催しています。飯野学習センターでは、平成20年度に市民講座として「つるし雛づくり」を実施しました。その後受講生はサークル「つるし雛愛好会」を結成し、今では会員約40名になりました。第3回目からは実行委員会が組織され、飯野つるし雛まつりを主催しています。今年度も飯野つるし雛愛好会の方々が講師となり「つるし雛づくり」を実施いたしました。飯野学習センターも和室等を開放し、団体活動を支援しています。和室には、町民の皆さんなどで作られたたくさんのつるし雛が飾られ、訪れる方々を魅了しています。その様子を中心に紹介いたします。

つるし雛づくり体験 開催期間

第1回：2月21日、第2回：2月25日、第3回：2月28日

体験活動の実際

(2月28日の様子から)

〈姫だるまづくり〉参加者数：定員20名

講師：飯野つるし雛愛好会の皆さん

「姫だるま」は何度でも笑顔で起き上がるという縁起をかつぎ、子どもの健やかな成長を願い飾られるものです。

参加申込みは多くあり、すぐ定員になってしまったとのこと。参加者は、飯野つるし雛愛好会の皆さんの丁寧なご指導のもと、とても上手に姫だるまを作ることができました。

皆さんも雛飾りをご自分でも作ってみませんか。



姫だるま



参加者のつるし雛づくりの様子

飯野学習センター展示の様子



飯野町に避難されている飯館村の方々も、2月に愛好会の方々と一緒に雛づくりを行い、作品を学習センターに飾りました。